

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

しら たか 広報

白鷹町議会議員選挙の結果②
まちづくり助成事業(希望団体募集)⑧
平成23年度福祉事業のご案内⑩
新規就農者を応援します⑯
みんなの声(広報直通便)⑳

5.12
MAY 2011
NO 1064



釜の越桜 — 豪雪に耐えて満開に(5月3日) —

今年は、震災の影響で例年のようなライトアップも行われず、大型バスでの観光ツアー客などは訪れませんでした。釜の越桜は豪雪に耐え、きれいな花を咲かせてくれました。新聞・テレビ・ラジオで紹介されたこともあり、大きなカメラを抱えているかたや、家族連れなどのお客さまが多くみられました。

◆白鷹町議会議員選挙の結果

新人7人を含む14人が当選

4月24日に行われた白鷹町議会議員選挙では、14議席に対し15人が立候補し、新人7人を含む14人が当選されました。



4月25日、当選された皆さんに当選証書が付与されました（中央公民館大会議室）

町議選の開票結果

当落	得票数	氏名	所属等
当選	984	小口 尚司	無新
当選	934	青木 彰榮	無現
当選	873	今野 正明	無現
当選	770	菅原 隆男	無現
当選	743	樋口与一朗	無新
当選	718	関 千鶴子	無元
当選	709	奥山 勝吉	無新
当選	669	守谷 丹吾	無現
当選	640	田中 孝	無新
当選	630	山田 仁	無新
当選	608	新野いく子	無新
当選	599	小形 輝雄	無新
当選	561	遠藤 幸一	無現
当選	502	佐藤 京一	無現
次点	417	佐竹 典明	共現



議員バッジの配章（5月2日 議会事務局）



町執行部との記念撮影（5月2日 役場前）

議長に青木彰榮氏を選任 副議長は守谷丹吾氏

4月24日に行われた選挙で新議員14人が誕生。5月2日に初議会が招集されました。この議会では、投票による議長選挙が行われ、その結果、青木彰榮議員が議長に当選されました。引き続き行われた副議長の選挙では、守谷丹吾議員が当選。その後、2つの常任委員会と一部事務組合議会の議員などの選出が行われました。

就任のあいさつ

白鷹町議会議長 青木彰榮

平成23年第5回臨時議会におきまして、第20代白鷹町議会議長の職責を拝命致しました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感しているところでございます。私はもとより浅学非才でありますが、本町の更なる発展と町民福祉の推進に誠心誠意努力をいたす覚悟でございます。



今後どのような形で本町への影響が出てくるのか、計りしれないものがございますが、最悪の危機だけは乗り越えなければなりません。そして、今年度は第5次総合計画の実質的なスタートの年、次世代につながるまちづくりを確立すべく財政の課題をはじめ、小・中学校配置計画、鮎貝まちづくり事業など、山積する喫緊の課題を一つ一つ解決していかなければなりません。そのためには執行部と議会は町民の皆様の安全・安心を第一に、常に緊張感と信頼関係を保ち、十分な議論を交わしながら精一杯努力いたす所存ですので皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

議会構成

◎は委員長、○は副委員長

【総務厚生常任委員会】

菅原 隆男 ○山田 仁

遠藤 幸一 守谷 丹吾

樋口与一朗 小口 尚司

奥山 勝吉

【産建文教常任委員会】

◎佐藤 京一 ○小形 輝雄

青木 彰榮 今野 正明

関 千鶴子 田中 孝

新野いく子

【議会運営委員会】

◎今野 正明 ○菅原 隆男

遠藤 幸一 守谷 丹吾

佐藤 京一 小口 尚司

【監査委員】

遠藤 幸一

【議会広報特別委員会】

◎関 千鶴子 ○山田 仁

樋口与一朗 田中 孝

新野いく子

一部事務組合の議員

■置賜広域行政事務組合議会

青木 彰榮 今野 正明

佐藤 京一

■西置賜行政組合議会

菅原 隆男 樋口与一朗

田中 孝

地区別投票状況

4月24日 町議会議員選挙

地域名	男	女	計	投票率(前回)%
東 高 玉	193	196	389	
西 高 玉	153	159	312	
西 横 田 尻	194	192	386	
東 横 田 尻	165	187	352	
山 口	262	258	520	
鮎貝(こぶしの家)	304	338	642	
鮎貝(ハーモニープラザ)	413	442	855	
高 岡	106	95	201	
深 山	92	86	178	
黒 鴨	31	22	53	
荒 砥 市 街 部	585	684	1,269	
貝 生 ・ 海 生	183	182	365	
菖 蒲	68	80	148	
下山・佐野原・大瀬	103	111	214	
十 王	368	383	751	
滝 野	106	106	212	
萩 野	169	181	350	
中 山	137	144	281	
針 生	23	15	38	
浅 立	243	249	492	
広 野	157	156	313	
小 山 沢	198	213	411	
町 下	198	204	402	
杉 沢	78	77	155	
期 日 前	540	616	1,156	
計	5,069	5,376	10,445	81.19(84.24)

議員の横顔と抱負

(敬称略・右上から五十音順)

して、
)のためにがんばります



青木 彰 榮
(山口・57歳)

皆様方の力強いご支援、ご支持を賜り5期目の当選をさせていただきました。誠にありがとうございます。内外ともに厳しい政治経済情勢の中ではありますが、「まっすぐまじめに現場主義」をモットーに安心・安全な町づくりに全力で取り組んでまいります。

今後とも一層のご指導、ご叱正くださるようお願い申し上げます。



小口 尚 司
(鮎貝・50歳)

「私の力に非ず」多くの方々のお力を賜りありがとうございます。閉塞感が強い日本の中で、白鷹町も多くの課題を抱えています。「元気な町づくり」を創造するために選挙戦で訴えてまいりました。小児医療・婦人医療を含めた子育て支援の充実、小中学校の統合課題、あらゆる地域資源を生かした産業と雇用の創出、そして若い力の町づくり・地域づくりへの活用等々の課題に、新人らしく勉強を怠らせず取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



遠藤 幸 一
(広野・61歳)

町民の皆様のご温かいご支援を賜り、当選させていただきました。安全・安心のまちづくりのため、地域コミュニティの強化などに努めてまいりたいと思います。

住民の負託に応えるため、新たな出発点として議会の活性化、開かれた議会などの議会改革にも努力してまいりますので、一層のご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



今野 正 明
(十王・57歳)

まちづくりはみなさんが主役です。皆様の温かいご支援により四たび当選させていただきました。心より感謝申し上げます。

人口減少・少子高齢社会、地域主権改革等課題山積のもとで、自律ある議会改革、そして心豊かなまちづくりに努めてまいります。更に自己研鑽と研究を行い、皆様とともにまちづくりに頑張りますので今後ともよろしくお願いたします。



小形 輝 雄
(浅立・64歳)

この度、皆様方の温かいご支援をいただき、お陰様で初当選させていただきました。

心からの感謝を申し上げます。あまりにも当たり前で、普段はなかなか気付かない白鷹町のチカラを引出し、活かすこと。子供達が、若者が夢とプライドを持てる町づくり、お年寄りが安心してはつらつと暮らせる町づくりに、皆様とのパイプ役として頑張る所存でございますので、今後とも宜しくご指導の程お願い申し上げます。



佐藤 京 一
(荒砥乙・59歳)

皆様方のご支援に深く感謝申し上げます。その責任を重く受け止めて、信念と情熱を持って働いていく所存です。「先輩が元気でこそ後輩に希望がある」を信条に、生涯環境の充実を力を入れて参ります。皆さんと一緒に考え、一緒に行動し、あたりまえのことをしっかりとやりとげること、そして、みえる、きける、わかる町政へ、未来の見える白鷹町へ、と努力して参ります。

皆様方のご指導をよろしくお願いたします。



奥山 勝 吉
(鮎貝・54歳)

東日本大震災で、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。私、この度三度目の挑戦をいたしました。皆様の熱い御支援により当選させて頂きましたことを、深く感謝申し上げます。町民の皆様が主役の行政をめざし、頑張りたくと考えております。行政も経営者感覚をもって、やるべきであります。皆様の意見を行政に伝えることを一番の基本とし頑張つていきたいと考えております。どうか皆様よろしくお願いたします。

新しい白鷹町議会

町民の皆さんの代表として
住みよいまちづくり



新野 いく子
(荒砥乙・60歳)

皆様のおかげで当選させていただきました。本当にありがとうございます。ありがとうございました。

町民の皆様の幸せのために何をなすべきか、何ができるかを常に考え是々非々の精神で更に若々しい希望ある白鷹町をつくっていく様、努力をしたいと思っております。

今後共よろしくお願い致します。



樋口 与一郎
(荒砥乙・54歳)

この度は、町民の皆様の多大なご支援を戴き、白鷹町議会議員の榮譽をお与え下さいましたことに心より、感謝申し上げます。さて、私は今後の議員活動の中で「イエス、ノー」をはっきりと言える是々非々の政治行動を執つて参ります。また、町政の全ては町民の皆様へのサービスにあると思っております。そこで、常に議員である前に一町民であることを念頭に置き、町民感覚を忘れずに行動して参ります。どうぞ、宜しくお願い致します。



菅原 隆男
(荒砥乙・64歳)

町民の皆様のご心強いご支援とご支持を賜り2期目の当選をさせていただきました。誠にありがとうございます。

気取らず、おごらず、怠らず、皆様方と共に新たな仕組みを創造する「共創の町づくり」に努力してまいります。

尚一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。



守谷 丹吾
(萩野・56歳)

この度の白鷹町議会議員選挙において、皆様の温かいご支援を頂き3期目当選を果たすことができました事、心から感謝申し上げます。東日本大震災の影響が、多く残る中での選挙でした。厳しい生活環境の中、今後の町政に期待してくださる方々の声をお聞きし、町民の方がより良い生活ができるように、初心に立ち返り邁進していかなければならないと誓いを新たにしました。これからは頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



関 千鶴子
(鮎貝・53歳)

皆様方からあたたかいご支援を賜り、三度当選させていただきましたことに心より感謝申し上げます。

地方分権がすすむなか、首長と地方議会の関係が問われています。名ばかりの議会にならないように議会の機能を高め、町民の皆様方のための議会・町政にするために努力します。

今後とも、尚一層のご指導をお願い申し上げます。



山田 仁
(荒砥甲・61歳)

この度の東日本大震災は普段の生活のありがたさを思い知らされた大惨事でもありました。その中の選挙戦、各地で色々な人との出会い、話を聞き、励まされ、大変良い経験をさせていただきました。私は白鷹町でも少子高齢化は避けられない状況まできていると思われ、現実を直視すると共に、住みやすい町にするために5つの視点から具体的に提案してきました。今までの経験を生かしながら白鷹町の「明日のために」全力で取り組みます。



田中 孝
(畔藤・62歳)

東日本大震災で亡くなられた方々に、ご冥福をお祈り申し上げ、被災にあわれた方々にお見舞い申し上げます。早急なる復興を願っております。

さて、この度の町議選で、皆様方のご支援を賜わり、初当選をさせて頂きました。誠にありがとうございます。心を取り戻し、町づくり・地域作りに一生懸命取り組んで参りますので、町民皆様方のご指導をお願い申し上げます。

東北地方太平洋沖地震の対応についてーその②ー

義援金

避難者の状況

3月17日に受け入れを開始してから最大で83人のかたを町内4カ所の避難所で受け入れましたが、それぞれ新たな生活の場を確保されたことにより、4月23日をもって、町の避難所を利用されているかたはいない状況です。

また、2次避難者を受け入れる可能性もあるということで、各地区公民館を中心に受け入れ準備をしていただきましたが、公共施設を利用される可能性が低いことから4月13日に要請を解除させていただきました。

これまでの御協力に関し、改めて感謝申し上げます。

被災地への支援

気仙沼市への支援については3月16日、23日に毛布や飲料水、食料品を中心に救援物資を搬送し、4月6日には町民の皆さんからお預かりした義援金670万円と町からの見舞金300万円を届けました。4月末までにお預かりした義援金及び支援物資については、改めてお届けする予定です。今後、岩手県へ広域支援隊として職員を、また、気仙沼市へ町立病院から医療チームを派遣の予定です。

原発事故の影響

農産物と水道水については、暫定規定値を下回っております。大気中の放射能につきましても米沢市と山形市で毎日調査をしております。県においては、各市町村の放射能について検査を行った結果、全市町村で規定値を下回っております。

行事などについて

震災発生以来、被災地の心情に配慮し、国内でもさまざまな行事やイベントなどが自粛されました。

しかし、被災地の一刻も早い復興のためには、被災していない地域から元気を発信していくことも精神的・経済的な応援につながるものだと考えます。

町としては、私たちができること、すべきことを考え、過剰な自粛などは控えていきたいと考えております。

気仙沼市への支援

たくさんの方の支援感謝いたします。

※順不同 敬称略 4月30日現在

100万円

○(株)鈴木工務店

50万円

○丸ノ建設(株)・社員一同・協力会

41万7000円

○協同組合ゆーしーる

20万円

○出来町北向地藏尊講中

12万円

○白鷹町芸術文化協会

11万7000円

○サポート・ザ・パレス

10万4926円

○杉沢子育地藏尊奉賛会

10万円

○小嶋自動車整備工場

○(株)佐藤燃料店

○(株)鈴木工務店協力会明和会

○(株)鈴木工務店従業員一同

○白鷹町職員年金者連盟

○(株)川崎精工(川崎俊博)

○(株)高橋組

○白鷹町そばの里づくり

鮎貝第一町内会

東田尻長寿会

新地観音講中

横澤史郎

下山若衆会

竹田久次

竹田敏恵

(株)高橋組 親睦会

鈴木博

伊藤信良

梅津初子

羽田りう

今野美恵子

東部2町内代表紺野吉郎

馬場秀樹

佐藤喜久雄

佐藤幸子

馬場美智子

渡邊よね

高橋まつゑ

梅津夕貴

五十嵐幸雄

稲葉昭 時子

長谷部堅司

小関幸助

下山・佐野原

老人クラブ亀鶴会

奥山国男

菅原輝次



飯澤英夫
吉田一幸
吉田幸寛
山口秀輝
高田なか子
竹田ちよ
後藤 勝
松山浪江
滝野すぎな会
齋藤良子
奥山 茂
佐藤 潔
鈴木繁二
鈴木友明
飯沢
樋口千代子
新野惣八
金田 寿
鈴木ヨシ子
土屋湊・海音
菅原 博
鈴木 忠
大木かね
江口宮子
大滝寿子
奥山久美子
奥山すみ子
志田修
守谷榮得
丸山志津子
白鷹町消防第3分団
消防後援会
齋藤・竹田・小林・大塚

丸川健一
鈴木孝知・タケ
福嶋亮一・敏子
齋藤祐市
齋藤和雄・歌子
横澤美代子
吉村みよ子
町田雅義
田中五郎(侃鸞会白鷹支部)
齋藤久美子
樋口昭一
鈴木昂徳
鈴木智裕
鈴木真道
鈴木俊士
伊藤由起子
佐藤慶子
中島正春
中島宗春
笠松ロマンクラブ
渡部光子
サークルひだまり
片山弘之
親と子で人形劇をみる会
安部優子
宮城紀子
高井祐視子
高井真吾
丸川信浩
丸川恵子
黒澤和子
成原政只
成原久子

遊び広場・赤ちゃん
広場ママ一同
平 せよ・柚羽
渡部誠蔵
丸川雅春
板垣とみ子
金子敬子
丸川美紀
小林新一
小口哲弘
阿部重春
金田勝実
片倉政憲
小林清太郎
伊藤エツ子
照井俊一
元木昭司
横澤米次
廣居千尋
土屋文一
鈴木五右衛門
大竹勇太
橋本ミエ子
海野久子
酒井良加
山口紗妃
羽田只子
鈴木百合
小口貞子
高橋二三子
小林正一
カミング安達久男
守屋 武

橋本紀久子
十王10町内会
迎田春二
小林成一
小林長次
てんまるフォークライブ
の会 代表漆山敦
守谷久一
海老名千代子
青木啓一
海老名慎一郎
伊野幸男
衣袋祐子
中十王地蔵尊
小川利行
伊藤武夫
清野功一
高田平吉
安部栄一
衣袋菜々子
齋藤和男
菅原秀一
菅原みちよ
菅原 勝
菅原里美
四季の花
塚原信一
しらたか旅先案内人
梅津トシ子
高田庄市
十二の桜売店
吉田博子
奥山龍雄

衣袋捷二
(株)朝日観光タクシー
いきいき深山郷のどか村
(株)白鷹タクシー
四季菜
和み工房
粕谷豊男
横山
荒砥新町町内会
(秋葉山祭礼)
西横田尻区民一同
十王青年の集まりの会
遠藤喜一郎・とみ子
白鷹町アルカディア財団
職員一同
池之端山の神講中
白鷹町仏教会

土屋勇一
池田聡美
(有)三和製作所
佐藤良晴
石川忠兵衛
新野久吾
寒河江智陽夫
五十公野太一
(株)川前製作所
原田良子

●お詫びと訂正
広報しらたか4月12日号に掲載した気仙沼市への義援金・支援物資にご協力いただいたかたの氏名に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【義援金】
伊藤有二さん
↓ 佐藤有二さん

【支援物資】
榎 富男さん
↓ 榎 寅男さん
菅原満仁さん
↓ 菅原満江さん

気仙沼市災害義援金の受付は4月30日をもって終了しました。ご協力ありがとうございました。

平成23年度まちづくり助成事業 助成を希望する団体を募集します

まちづくり助成事業とは…

地域や集落または町民の自主的な団体などのまちづくり団体が、幸せを実感し、いきいきと生活できる住み良いまちをつくることを目的に行う自主的・計画的な活動を応援する事業です。

助成総額は200万円を予定しています。

今年もチャレンジ応援！

まちが：地域が：元気になる事業、また今後の地域づくりを進めるうえでの計画づくりに取り組む予定があり、助成を希望するみなさんはぜひご応募ください。場合によっては「こんな事業を考えているのだが…」といった皆さんも、担当までお気軽にご相談ください。

なお、助成対象団体の選考は先着順で実施しますので、ご承知いただくとともに、計画的な事業の実施をお願いします。

■問い合わせ

総務課企画調整係
☎85-6123

助成の対象となる事業

① 地域づくり計画策定事業

地域の現状と課題把握、地域発展のテーマづくり、具現化に向けた具体的事項、事業実施に向けた方策検討など

② 地域づくり事業

コミュニティ施設等の整備、地域特性を活かした施設等の整備、地域の景観形成、研究会の開催、調査研究など

③ 生涯学習、歴史・文化事業

講演会、講習会、研修会の開催、歴史文化の保存伝承、郷土史発刊、郷土料理の伝承・活用、新たな芸術文化活動など

④ イベント・交流拡大事業

大会、まつり、シンポジウム、都市交流など

⑤ チャレンジ事業

NPO・ボランティア団体の立ち上げ、コミュニティビジネスの立ち上げ、特産物の開発など

⑥ 環境保全・地球温暖化対策事業

ごみ減量化、省エネルギーの取り組み、自然エネルギー研究、ビオトープ整備、水質浄化活動など

⑦ まちづくり団体直営事業

団体の構成員が協力して、公園などのコミュニティ施設等の維持管理作業などを直接行う場合に必要な原材料費など

手続の方法

(1) 申請

事業の助成を希望する団体は、まず「協議書」を町に提出します。また事業の計画性を高めるため、協議書の受付は原則として「毎月第1月曜日まで」とさせていただきます。

(2) 助成額

①は10万円以上の事業で、事業費の80%以内の額。助成限度額は30万円です。

②～⑥は10万円以上の事業で、事業費の50%以内の額を助成します。ただし、助成限度額は50万円です。

⑦は原材料費等の80%以内の額で、助成限度額は10万円です。

なお、②～⑥の中に一部⑦の団体直営の内容が複合しているようなときは、その部分のみ80%の額を助成します。ただし、限度額は50万円です。

(3) 助成金の交付決定

提出いただいた協議書をもとに、役場内に設置する「白鷹町まちづくり助成事業選定委員会」で審査し決定します。



みなさんが**主体**となつて行う**事業**を

平成22年度「まちづくり助成事業」では、地域・集落、町民の自主的な団体などが自分たちの手でまちづくりに関する事業を行う場合、その経費の一部を助成しました。

地域づくりに関する事業や生涯学習、歴史文化事業、団体直営事業など地域のかたがたが主役となつた9件の事業が対象事業として取り組まれました。

平成22年度助成した事業 ①申請団体 ②代表者名(敬称略) ③認定事業費 ④助成金

3 チャレンジ事業

⑦ 地場産業組合設立とホンモロコ等養殖事業

①朝日山系山里物産

②代表 岩澤敬一

③605,000円 ④302,000円

耕作放棄地などを利用したホンモロコの養殖池や蓮池の整備



⑧ 地域特産品生産グループ「おらんだや」設立と味噌加工所施設整備事業

①おらんだや

②代表 渡部かよ子

③536,655円 ④266,000円

特産品開発のための手造り味噌加工所の施設整備



4 まちづくり団体直営事業

⑨ 山際地区花壇整備等環境美化推進事業

①山際地区環境美化協議会

②代表 中川巳之助

③129,435円 ④100,000円

地域住民連携による花壇の整備



④ 白鷹みんなで歌おうコンサート事業

①白鷹みんなで歌おうコンサート実行委員会

②代表 金田茂也

③522,493円 ④210,000円

合唱や歌声等の音楽サークルが集い、交流コンサートを開催



⑤ 知る見る笑う！農産物地産地消フェスティバル開催事業

①白鷹町認定農業者連絡協議会

②会長 小口英夫

③646,000円 ④296,000円

認定農業者制度のPRと地産地消の普及セミナーの開催



⑥ 十王青年の集まりの会発足5周年記念花火大会

①十王青年の集まりの会

②会長 小松寛幸

③410,723円 ④200,000円

雪灯ろう制作及び花火打ち上げ(じゅうおう雪まつり併催)



1 生涯学習、歴史・文化事業

① 中庵の井戸復元工事事業

①鮎貝第4町内

②町内長 矢羽木信作

③115,185円 ④57,000円

400年以上前から伝わる中庵の井戸の復元による景観維持



② 新町の史跡等案内板設置事業

①新町新交會

②会長 竹田謙一

③146,498円 ④73,000円

新町地区を中心とした史跡などの案内看板の設置



2 イベント・交流事業

③ 滝野夏祭り事業

①滝野夏祭り実行委員会

②代表 海老名直志

③232,994円 ④114,000円

よさこいなどのステージ、花火打ち上げなどの夏祭りの開催



平成23年度福祉事業のご案内

障がいのあるかたも、高齢者も、安心して暮らすことのできるよう、さまざまな支援制度を行っていますので、皆さんにご案内します。

■高齢者福祉

高齢者や家族が住みなれた地域で安心して自立した生活が送れるよう、必要な支援を行います。

①八乙女げんき塾事業 (デイサービス)

条件 65歳以上で介護保険に該当しないかたで、介護予防のために利用が必要であると認められたかた
利用 月曜日から土曜日の間でおおむね1回、午前10時から午後3時まで
料金 デイサービス1日当たり700円
場所 老人福祉センター

②自立生活支援事業 (ホームヘルプサービス)

条件 65歳以上のかたのみの世帯で、介護保険に該当しないかたで、日常生活で支援及び指導が必要なかた
利用 家事援助、一週間2回

以内に1回1時間30分未満

料金 介護保険制度と同じ1割負担(229〜291円)

③自立生活支援事業 (ショートステイ)

条件 65歳以上で介護保険に該当しないかたで、生活支援及び指導が必要なかた。介護者が冠婚葬祭などのときなど
利用 7日間以内/月
料金 1日当たり2241〜3318円(食費・滞在費含む)で施設により異なります。

④家族介護者交流事業

在宅で高齢者の介護をしているかたの交流を図る。
条件 要介護3〜5に相当するかた、重度の認知症状高齢者を介護している家族
利用 介護者のリフレッシュのため、宿泊、日帰り旅行、施設見学などを行います。

⑤高齢者寿賀祝品支給事業

長寿を祝福し祝品を支給します。

条件 数え77歳、88歳、99歳、100歳
給付 77歳、88歳は町の賀詞・祝品、99歳は県の賀詞・祝品及び町の祝品(敬老会で支給)、1月1日で数え100歳のかたに3万円(施設入所者1万円)を支給

⑥ねたきり高齢者等介護者 激励金支給事業

ねたきり高齢者などを介護しているかたに、介護者激励金を支給します。
条件 6カ月以上の在宅の介護者
給付 2万6000円

⑦在宅介護おむつ支給事業

常時失禁状態にあるかたなどに、おむつを支給します。
条件 世帯の収入額合計が(90万円×18歳以上の世帯員



数+500万円)以下で、65歳以上で要介護度3以上のかた(入院中は該当しません)
給付 現物(1カ月当たり4000円相当以内)

⑧地域生活あんしんネット ワーク事業

一人暮らしの高齢者などが急病や災害などの緊急時に、ごく簡単な操作で受信センターに通報することのできる緊急通報機器の設置を行います。
条件 65歳以上のかたのみの世帯、またはこれに準ずるかたで町民税非課税世帯
料金 1カ月当たり525円

⑨物忘れ相談事業

条件 物忘れなどが気になるかたや、その家族
利用 認知症などの早期発見・治療に結びつけるために精神科医による相談、あるいは訪問を行います。

*2カ月に1回 金曜日の午後2時から(日程は広報しらたかでお知らせ予定)
料金 無料
*事前予約が必要になります。

⑩元気ハワーアップクラブ事業

体力・運動機能の維持向上を目的に、週1回2時間程度の運動を行う教室です。
条件 元気はつらつくクラブの修了者のかた、または運動を希望する65歳以上のかた
料金 1回につき200円

⑪高齢者世帯等雪下ろし費支給事業

除雪費を支給します。

⑫高齢者世帯等雪はき支援事業

除雪支援を行います。

※⑪・⑫の詳細は、広報しらたか10月号でお知らせします。

■高齢者福祉に関する問い合わせ 健康福祉課地域包括支援センター(☎86-0112)

■心身障がい者福祉

①障害福祉サービス

障がいの自立した生活を支援します。

内容 居宅介護、生活介護、短期入所、就労継続支援、グループホームなどの居宅生活や障害者更生施設などへの入所・通所の支援

条件 身体・知的・精神障がい者(児)で支援が必要なかた
*障害程度区分認定が必要となります。

料金 原則サービス料の1割負担と食費などの実費負担

※ただし課税・収入状況などに応じ減免制度があります。

②補装具費支給事業

障がいの者(児)の身体機能を補完・代替するものを装着することにより、自立した生活を支援します。

条件 身体障害者手帳所有者で、障がいにより必要な材料

料金 原則経費の1割負担

※ただし、課税・収入状況に応じて負担上限があります。

③日常生活用具給付事業

障がいの者(児)が日常生活を営むうえでの困難を改善し、自立した生活を支援します。

条件 障害者手帳所有者のかた
利用 ストマ、おむつなどの給付、便器、手すり、住宅改修費給付など。

料金 原則経費の1割負担
※ただし、課税・収入状況に応じて負担上限があります。

町民税非課税世帯の利用者負担が変わりました

町民税非課税世帯のかたは、上記事業(①障害福祉サービス、②補装具費支給事業、③日常生活用具給付事業)を利用される場合、負担額が無料になります。
詳しい内容などについては、お問い合わせください。

④地域生活支援事業

障がいの者の地域で自立した生活を支援します。

内容 障害者相談支援事業(無料)、日中一時支援事業、移動支援事業、コミュニケー

ション支援事業、成年後見制度利用支援事業、自動車運転免許取得・改造助成事業など。

⑤心身障がい者福祉タクシー等利用助成事業

条件 身体・知的・精神障がい者(児)で支援が必要なかた
料金 原則サービス料の1割負担と食費などの実費負担

タクシー等利用券を交付します。

条件

・身体障害者手帳1〜3級のかた(ただし、下肢機能障害は1〜4級のかた)

・療育手帳A、Bのかた

・精神障害者保健福祉手帳1〜2級のかた

利用 年間福祉タクシー券(600円12枚綴)を1冊交付。腎臓障害で透析のため通院のかたは2冊。

⑥重度障がい者介護者激励金

重度障がい者(一部該当しない障がいがあります)を在宅で介護しているかたに対し、介護者激励金を支給します。

条件 身体障害者手帳1、2級または療育手帳A所有の20歳以上65歳未満のかたで、日常生活全般において介護を要する在宅の障がいの者の介護者

給付 2万6000円

⑦人工透析患者通院交通費助成事業

人工透析療法を受けるための通院交通費の助成を行います。

条件 身体障害者手帳所有の所得税非課税のかたで、生活保護法などにより通院交通費の助成を受けていないかた

*心身障がい者福祉タクシーなど利用助成事業との併用はできません。

給付 月額3000円

⑧自立支援医療費支給事業(更生医療・精神通院医療)

自立支援医療費を支給し、福祉の増進を図ります。

条件 更生医療・精神通院医療の対象疾病を有するかたで、一定所得未満のかた

給付 医療保険の個人負担分の一部を給付(課税・収入状況などに応じて給付額が異なります)

⑨特別障害者手当・障害児福祉手当

精神または身体に著しく重度の障がいがあり、日常生活において特別の介護を必要とするかたに手当を支給します。

条件 病院などに3カ月以上入院、または施設に入所していないかた、本人及び扶養義務者で一定所得未満のかた

給付 20歳以上2万6340円
20歳未満1万4330円
年4回支給(月額)

⑩障害者相談支援事業(無料)

障がいの者の自立した生活を支援するため、相談業務を委託しています。

内容 障がいの者やご家族の悩みや相談に対して、専門的な職員が相談を受け、そのかたにあった支援を行います。生活に関する悩みなどがありましたらご相談ください。

相談日 月曜から金曜の午前8時30分から午後5時まで(土曜・日曜・祝日は休み)

連絡先 相談事業所おきたま(☎88-5357)

⑪在宅酸素療法者支援事業

在宅酸素療法を必要とするかたに、酸素濃縮器の電気料金の助成を行います。

条件 呼吸器機能障害で身体障害者手帳3〜5級所有の在宅酸素療法を行っているかた

給付 月額1600円

■心身障がい者福祉に関する問い合わせ 健康福祉課福祉係(☎86-0111)

町観光の発展に寄与 初代ヤナ師へ感謝状贈呈



4月14日、ヤナの安全・豊漁祈願祭がヤナ公園で行われ、観光協会など関係者約30人が集まりました。その後、初代やな師としてご尽力いただいた竹田秋雄さんに対して、佐藤町長から感謝状の贈呈が行われました。竹田さんは、昭和59年の観光ヤナ完成以来ヤナ師として業務に従事され、5人のヤナ師を育成されるとともに、ヤナ公園の礎を築かれ、町観光の発展に大きく寄与されました。

それぞれの目標を胸に… スポーツ少年団結団式



4月9日、荒砥小学校でスポーツ少年団の合同結団式が行われました。今年の団員は24団体463人で、全団体全員の入団が承認され、竹田久次本部長から各団の代表に団旗が手渡されました。その後、団員を代表して荒砥スキースポ少の松岡伽威亜くんが力強く「ちかいのことば」を述べました。子どもたちには、スポーツ少年団の活動を通して仲間との信頼や連帯感・思いやりなどを学んでいただきたいと思います。

今年も多くのお客さまが来場 ヤナ開きまつり



4月29日から5月5日まで、あゆ茶屋で「ヤナ開きまつり」が開催されました。5月3日から5日までの期間は、魚のつかみどりやジャンケン大会などのイベントも行われ、会場は多くの親子連れなどでにぎわいました。震災の影響で人手が心配されましたが、多くのお客さまにご来場いただき、特に魚のつかみどりは、スタートの合図から10分もたたないうちに準備された魚がいなくなっているほどでした。

がんばろう東北！まけるな日本！ 第1回鷹桜杯ソフトボールフェスティバル



5月3日から5日の3日間、ソフトボール場などで第1回鷹桜杯ソフトボールフェスティバルが開催されました。19回続いたしらたかソフトボールフェスティバルの競技役員だったかたを中心とした実行委員会が主催し、東日本大震災からの1日も早い復興を目指すため、県内はじめ宮城・福島県などの高校女子ソフトボール部16校が集結しました。練習環境が悪い被災地からの強い要望もあり実現した大会となりました。

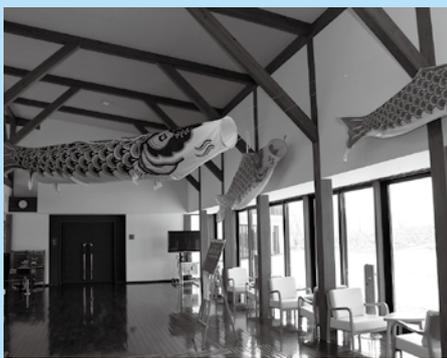
こいのぼりがお出迎え

あゆーむ

端午の節句に合わせて、あゆーむでは大きなこいのぼりがお客さまをお出迎えしています。こいのぼりはあゆ茶屋から借用したものと、職員が持ち寄ったものなど11匹で、連休初日の4月29日に設置されました。評判は上々で、「大きい！」とびつくりされたり、小さな子どもたちは喜んで眺めているそうです。

また、新たにオーディオセットも設置され、備え付けのCDなどを自由に聞いていただくこともできます。

新緑が芽吹くこの季節、あゆーむで音楽を楽しみながらゆつくりとした時間を過ごされてはいかがでしょうか。





仲良く手をつないで入場するみひろちゃん



上級生から歓迎の花束を受け取る秦くん

4月7日、荒砥小学校の入学式に元気に参加したのは阿部みひろちゃん。福島県桑折町から一家4人で避難してきたみひろちゃんは、一緒に入学するお友だちと仲良く手をつないで入場。家族が見守る中、先生から名前を呼ばれると、大きく「はい！」と返事をしていました。

4月15日、荒砥小学校で、一人だけの入学式が行われました。入学したのは福島県浪江町から避難してきた浅野秦くん。入学式は4月7日に終了していましたが、学校側の配慮で今回の入学式が実現しました。全校生を前に、秦くんはちよつと緊張した様子でしたが、「みなさん仲良くしてください。」と、大きな声で元気にあいさつしていました。秦くんのお父さんが、白鷹出身の友人に勧められたのがきっかけで、今回白鷹町に避難されてきたそうです。

東日本大震災の影響 町内の小中学校に5人の仲間が転入・入学

たくさん友だち作ってね

一人だけの入学式

総合型地域スポーツクラブゆめスポしらたか「RO*KU」(ロック)

5月中は、見学や無料体験もできます。

詳細については、4月21日全戸配布のパンフレットをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

23年度会員募集& 無料体験実施中!



①エンジョイスportコース(午後7時30分～9時)

◎ニュースportコース

蚕桑小体育館 5月17日(火)
鷹山小体育館 5月24日(火)
東中体育館 5月25日(水)

◎サッカーコース

紬パーク 5月18日(水)
蚕桑小体育館 5月13日(金)、27日(金)

②大人のスポーツ教室(午後7時30分～9時)

山峡体育館 5月17日(火)、24日(火)

エンジョイ吹き矢講習会 (5/24)

講師 五十嵐英治氏
(西根ときめきスポーツクラブ)

③RO*KUピクス(午後7時30分～8時30分)

東陽ホール 5月18日(水)

④囲碁(午後1時～3時)

荒砥地区公民館 5月15日(日)、25日(水)

⑤将棋(午後7時～9時)

中央公民館ほか 5月19日(木)

⑥ランニング(午後6時30分～7時30分)

荒砥小グラウンド

5月16(月)、18(水)、23(月)、25(水)、30(月)

『目からウロコのウォーキング講座』

シューズの選び方、ひもの結び方から、ウォーキングの効果までを楽しく学びます。

▼期日 ①5月29日(日)午前10時～12時

②6月5日(日)午前10時～12時

※どちらか一方でも両日参加でもOK!

▼会場 中央公民館「いこいの間」及び周辺コース

▼講師 (社)日本ウォーキング協会 後藤一也氏

▼定員 40人

▼参加料 1回600円(RO*KU会員のかたは無料)

▼申込 5月24日(火)まで申し込みください。

■申込・問い合わせ

ゆめスポしらたか「RO*KU」事務局
教育委員会内 ☎85-6147

●ロビーが変わりました

お客さまによりくつろいでいただくために、ロビーにて左記のサービスを開始します。

●コーヒー無料サービス

抽出したてのコーヒーを無料で飲みいただけます。

●オーディオセットの設置

世界でも珍しい高級真空管アンプなどを設置し、いつでも音楽をお楽しみいただけます。

●アートキッズ団募集!

▼いつ 6月から通年

月3回水曜日

各回午後6時～8時

▼会費 月2000円

(材料代込み)

▼講師 松岡英輝さんほか

▼対象 小学生

▼申込 あゆむまでお申し込みください。

アートキッズ団は、アート(美術・芸術)を通じて遊びや楽しさを体験するとともに、協調性や創造性などを育むことを目的とした組織で、

●第3回

うたごえ喫茶あゆむ

▼いつ 6月5日(日)

午後1時30分より

▼どこで 文化伝承室

▼伴奏 新野有子さんほか

▼会費 500円

(ワンドリンク付き)

▼申込・問い合わせ あゆむまでお問い合わせください。

元気が出る楽しい曲を、みんなと一緒に歌います。生演奏による伴奏や、おしゃべりも楽しみのひとつです。



スポーツ少年団のアート版を目指しています。詳細はお問い合わせください。

●企画展「梅津五郎と山形」

▼いつ 3月3日(木)

～6月15日(水)

※好評につき、会期を延長しました。

▼どこで ギャラリー全室

▼観覧料 一般/200円

高校生以下/無料



《蒼暁月山遠望》1986

●季節の飾り付け

5月はロビーと交流回廊において、コイのぼりの飾り付けをしております。

くらしの知恵

○震災に関連した迷惑メールにご注意

【事例①】

携帯電話に「地震速報」というタイトルのメールが届いた。気になったので、メールを確認すると「詳細情報はこちら」とあったため、貼付されていたアドレスをクリックしたところ、出会い系サイトにつながった。そのサイトに入っただけで、「ご利用ありがとうございます」と表示が出た。利用料金1万円をお支払いください。」という表示が出た。

支払わなければいけないか。

【事例②】

自宅のパソコンに地震の義援金を募るメールが届いた。民間ボランティアとして救済物資や義援金を受け付けているという内容で、義援金の振込先が会社名義の口座になっていた。信用できるか。

【アドバイス】

☆震災関連のタイトルや見出しのついた電子メールに掲載されているアドレスをクリックしたところ、有料サイトに誘導された等の相談が寄せられています。震災関連の内容でも、心当たりのない電子メールの開封やその中にあるアドレスのクリックは注意が必要です。

☆支援物資や義援金を募る電子メールが届いても、募集している団体の活動状況や使途についてよく確認しましょう。義援金は、確かな団体を通して送るようにし、指定されている振込先が、確かにその団体の正規の口座であるかも確認するようにしましょう。

※このようなことがあった場合はご相談ください。

■問い合わせ 町民課くらし環境係

☎85-6131

白鷹町文化交流センターあゆむAYu:M

TEL. 85-9071 FAX. 85-9072
E-mail. shirataka@ayu-m.jp
URL. http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時～午後7時※夜間のご予約がある場合は午後10時までギャラリーを除く。

6月までの休館日

5/16(月)・23(月)・30(月)

6/6(月)・13(月)・20(月)・27(月)



子どもたちの俳句「こいのぼり」

- 「風食べて こいのぼりさん 元気だね」
風を受け、大きく口をあけて元気に泳いでいる姿は、ご飯をいっぱい食べて元気に遊んでいる子どもの姿でしょう。
- 「空の上 こいのぼりさん 大笑い」
大きな口をあけて、体をくねらせ泳いでいる姿が、楽しく笑っているように見えたのでしょうか。
- 「頑張って 風に負けるな こいのぼり」
風に向かって泳ぐこいのぼりは、頑張っている子ども自身なのでしょうか。

平成 22 年度版

広報しらたか・議会だよりしらたかの有料製本サービスを行います

広報紙の有料製本を今年も行います。希望されるかたは、下記によりお申し込みください。

●製本対象

平成 22 年度に発行した
広報しらたか(No.1038 ~ 1061)
議会だより (No.106 ~ 109)

●申込方法

- 各地区公民館、または総務課情報係へお持ちください。
- 広報紙つづりに、住所と氏名を書いてください。(はっきり分かるように記入してください)
- 公民館に備え付けてある受付表に住所と氏名を書いてください。

●受付期間 6月17日(金)まで

●製本後のお渡しとお支払い

- 製本が終わりましたら、各ご家庭へ郵送します。
- 同封する「納付書」により、町内金融機関(ゆうちょ

銀行は除く)、または役場出納窓口で料金をお支払いください。

●料金 1部 500円

●お願い

- 広報しらたか、議会だよりしらたか以外の印刷物などは入れないようにしてください。
- つづる順番は広報しらたか4月号が一番上になるようにし、おしらせ版3月号の後に、議会だよりを整理してください。
- 一部の号が抜けている場合はできるかぎり補充しますので、不足の号を表紙に明記してください。



■問い合わせ

総務課情報係 (☎ 85 - 6121)

「いらなくなったテレビはリサイクルへ」

今年7月の地上波デジタル放送移行を控え、ブラウン管テレビの排出が増えていきます。テレビの処分については、家電リサイクル法にもとづいた適正なりサイクルをお願いいたします。

適正なりサイクル方法は次のいずれかになります。

- ① 販売店に引き取ってもらう
・ 買い換えで古いテレビを処分するときは、新しいテレビを購入するお店へ。
- ② 郵便局でリサイクル料金を振り込み、指定引き取り場所に持ち込む。

・ 最寄りの指定引き取り場所
○ 日本通運(株)米沢支店
米沢市中田町1248-1
(☎ 0238-37-2200)

○ 榊原幸商店
米沢市花沢3448-1
(☎ 0238-21-3751)



※詳しくはお問い合わせください。

町民課くらし環境係 (☎ 85-6131)

「ボタン電池の取り扱いについて」

一般家庭で使用済みとなったボタン電池は、回収協力店に設置された「ボタン電池回収缶」に入れていただくことになっておりますが、回収対象となっていない電池は次のものに限られています。

回収対象電池

- ・ 酸化銀電池(型式記号SR)
- ・ 空気電池(型式記号PR)
- ・ アルカリボタン電池(型式記号LR)

電池工業会の回収協力店

・ コメリホームセンター白鷹店
※なお、次のボタン電池は回収の対象外となっております。回収缶に入れることができません。

回収対象外の電池

- ・ リチウムコイン電池(型式記号CRおよびBR)
- ・ 対象外ボタン電池については、通常の乾電池と同様「有害ごみ」として有害ごみ回収袋(黄色)に入れて出してください。

農業のススメ



新規就農者を応援します！

町では、新規就農者の確保と就農者の早期定着を図るため、新しく次の事業に取り組みます。詳しくはお問い合わせください。

▼新規就農者支援事業

交付対象者	○新規就農者で、将来とも白鷹町に居住し中核的農家として期待できると、町長が認めたかた ○町内の農家等で研修を受ける者で、将来とも白鷹町に居住し、町内の農地において就農が図られると町長が認めたかた
採択要件等	○町外からの新規就農者または研修生で町内の賃貸住宅に居住していること ○新規就農者または研修生の年齢が概ね40歳未満であること ○「山形県青年の就農促進に関する基本方針」に基づき、就農計画の認定を受けること ○他の事業などで家賃補助を受けている者及び公営住宅入居者は対象外とします
補助金の額	○賃貸住宅家賃の年間自己負担額の1/2または36万円のいずれか低い額を上限とします。

▼農業大学校入学支援事業

交付対象者	○平成23年度において町出身者で山形県立農業大学校に在学しているかた (対象者が未成年の場合は保護者が申請)
採択要件等	○卒業後3年以内に町内の農地において就農が図られると町長が認めたかた
補助金の額	○年間授業料118,800円を上限とする

■お問い合わせ 産業振興課農業振興係 (☎85-6127)

町報川柳 「道」 高橋 白兔 選

佳作	泣き笑い二人三脚夫婦道	浅立 高橋 とみ
正道を歩き通した空財布	ゆるされぬ二人の恋はいばら道	畔藤 堀内 芳夫
夢の花目ざして進む道しるべ	欲出すと邪道の穴が待っている	西高玉 金田 コト
我が道と躓きながら今がある	震災が生きた証の道閉ざす	荒砥乙 大滝 栄子
別れ道あつたはずだが戻れない	温故知新八十路の道に夢のせて	山口 石川与次衛門
原発に頼り外れた人の道	同じ夢見たくて同じ道通う	浅野原 五十嵐とし
道薬もけじめをつける勘どころ	農つぐと決めた男の生きる道	高岡 梅津美千子
散歩道かれんな花にいやされる	回り道伊達じゃなかつた人生譜	高岡 長岡みち子
道ならぬ道に迷った恋がある	一歩ずつ確かめ合って進む道	大瀬 五十公野春巳
夫婦道波瀾万丈共白髪	武士道は日本の誇り大切に	高岡 植木 英夫
正道を歩き続けて百才に	待っててね回り道して行くからね	高岡 須貝 仲次
竹割った気性頑固な父の道	災害に耐えて生き抜く道を知り	高岡 鈴木 しげ
人生は手探り続く迷い道	道ばたに咲いてる花の自己主張	高岡 梅津 いと
子等の目が平和への道訴える	身の丈で生きる道幅狭くする	高岡 高橋 朝子
復興の道の遠さよもどかしさ	道があるもつと奥義を深めたい	高岡 高橋 朝子
軸 来た道に散らす夫婦の花吹雪		高岡 高橋 朝子
次回 「信」 五月末まで。「絆」 六月末まで。		高岡 高橋 朝子
はがきに三句 白鷹町荒砥乙四二八―二		高岡 高橋 朝子
高橋 白兔 宛		高岡 高橋 朝子

子

平成23年度
子ども手当について



子ども手当は、平成23年4月～9月までの6カ月間、これまでと同じ月額1万3000円で引き続き支給されることになりました。

- ▼支給金額 子ども1人につき月額1万3000円
- ▼対象となる子ども 0歳から中学校卒業まで
※0歳から15歳になった後の最初の3月31日まで
- ▼支給月 6月（平成23年2月～5月分）
10月（平成23年6月～9月分）

ご注意

◆次のかたは、町民課戸籍年金係で申請手続きが必要です。

- 出生などにより、新たに養育する子どもができたかた
- 既に受給していて、出生などにより養育する子どもが増えたかた
- 既に受給していて、他の市町村から引越しをされたかた

◆次のかたは、手続きの必要はありません。

- 既に受給していて、支給対象となる子どもの数に変更がないかた

◆平成23年6月の現況届の提出は不要です。

※10月に届出・申請などが必要となることがあります。

◆公務員のかたは、手続きが必要な場合、勤務先での手続きとなりますので、勤務先にご確認ください。

■問い合わせ

健康福祉課子育て支援係（☎86-0212）

白

鷹学講座」に

あなたのアイデア・やる気を
貸してください！

～白鷹学講座企画委員募集!!～

著名な講師をお招きした講演会や映画鑑賞、地元を知る講座などを実施している「白鷹学講座」は、「白鷹を知ろう、白鷹で学ぼう」を合言葉に、企画委員会をつくって事業の企画・運営を行っています。

年齢、性別、職業など立場の違う人が集まり、気軽な雰囲気の中で「仲間」として楽しく、そして充実した活動を行っています。

参加者は誰もが素人ですし、参加するのに何の知識も気兼ねもいりません。「何かしてみたい」というような気持ちがあれば、それで十分です。誰でもきっと、自分なりの楽しみを見つけることができますよ！

※下記のとおり今年度1回目の企画委員会を開催いたします。

▼いつ 5月24日（火）午後7時30分

▼どこで 中央公民館 2階「第1・2研修室」

■申込・問い合わせ

白鷹学事務局／
教育委員会生涯学習係
（☎85-6147）



ファミリーサポートをご利用ください

保育園の送迎ができない、休日なのに仕事が休めない…など育児をお願いしたいかた（利用会員）に対して、育児を応援したいかた（協力会員）が自宅での預かりや送迎など子育てを支援するのがファミリーサポートです。

①ファミリーサポートの利用時間

- 午前7時～午後7時まで（要予約）
- ※上記以外の時間に利用したい場合はご相談ください。

②ファミリーサポートの利用料金

- 平日 1時間あたり600円
- 土日・祝祭日 1時間あたり700円

ファミリーサポート利用の手順

利用会員（登録必要）

「子どもを預かってください」

ファミリーサポートセンター

「分かりました。協力会員を紹介します」

協力会員（登録必要）

「はい。お預かりします。」

●協力会員を募集しています！

子どもさんと接することが好きなかた大歓迎です。

ファミリーサポートセンター休日保育支援事業がはじまります！

今年度、休日2時間30分以上ファミリーサポートセンターを利用する場合、町が利用料金の一部を支援します。

（2時間までの利用は通常料金となります）

休日利用時間と助成額			
	利用時間	助成額（助成後料金）	
利用料金	① 2時間30分	1,750円	① 300円（1,450円）
	② 3時間	2,100円	② 600円（1,500円）
	③ 3時間30分	2,450円	③ 900円（1,550円）
	④ 4時間以上	2,800円以上	④ 1時間あたり300円

■登録・問い合わせ 健康福祉課子育て支援係 ファミリーサポートセンター（☎86-0212）

軽自動車税について ※納期限は5月31日(火)です

①軽自動車税の減免について

身体障がい者のかたの軽自動車の減免は毎年申請が必要です。

▼申請期間 納付書が届いた日～5月24日(火)
(納期限の7日前)

※平成22年度から、肝機能障害1級～3級のかたも減免の対象になりました。

◇申請の際にお持ちいただくもの

- ①身体障害者手帳
- ②免許証
- ③軽自動車税の納付書
- ④印鑑

※ただし、障がいの種類や等級により該当にならない場合もありますので、税務出納課までお問い合わせください。

②軽自動車税を口座振替されるかたへ

軽自動車税を口座振替で納められたかたに対しての車検時に必要な納税証明書は、6月中旬に発送します。

ただし、発送までの間に車検を受けられるかたには随時発行します。引き落としの確認時間を短くするため、お手数ですが引き落としの確認できる預金通帳をご持参のうえ、税務出納課町民税係までおいでください。

③東日本大震災による救済措置について

東日本大震災により被災されたかたで、白鷹町に登録されている軽自動車について申立てを行うと救済措置が受けられます。申立書は町ホームページからダウンロードできます。詳しくは税務出納課までお問い合わせください。

■問い合わせ 税務出納課町民税係 (☎85-6132)

日本赤十字白鷹町分区からお知らせ

平成22年度に発生した災害について、次の団体・個人のかたがたより義援金をいただきました。大変ありがとうございました。

◆順不同(敬称略)

- ・こぶし会・ほおずき会
- ・わかあゆ会
- ・復興支援コンサート
- ・ひがしね保育園平成22年度卒園児保護者会
- ・健康づくり推進員東根支部
- ・大木晴司・齋藤さだ子
- ・船山義一・影山長助
- ・関 宏道

※なお、義援金については白鷹町分区を経由し、山形県支部へ送金しております。

義援金をいただいた災害

- 山口県大雨災害
- 広島県大雨災害
- パキスタン洪水災害救援
- 奄美地方大雨災害
- NHK海外たすけあい
- 東日本大震災

「困ったら 一人で悩まず 行政相談」

行政相談委員は行政機関、独立行政法人、特殊法人の業務など役所の業務に対する苦情、要望、意見などの相談を住民の皆さまから受け付け、改善されるよう働きかける仕事をしています。

相談は無料・秘密厳守です。お気軽にご相談ください。相談日は、広報おしらせ版に掲載します。

▼行政相談委員



樋口久子さん(高岡)
(☎85-4574)



奥山正雄さん(荒砥甲)
(☎85-3841)

お気軽に「相談ください」

身体障害者相談員は、身体に障がいのあるかたが日常生活を送るうえでのさまざまな相談に応じます。

4月1日より身体障害者相談員として、3人のかたが委嘱されました。委嘱期間は2年間です。

▼身体障害者相談員

- 金田茂也さん(蚕桑・東根) ☎85-1093
- 金田芳男さん(鮎貝・鷹山) ☎85-3456
- 梅津 榮さん(荒砥・十王) ☎85-5362

6月1日は

「人権擁護委員の日」

- ▼人権特設相談日 6月1日 老人福祉センター(予定)
- ▼人権擁護委員による相談日 毎週月曜日 山形地方事務局米沢支局(☎0238-22-2148)または、全国共通人権相談ダイヤル(☎0570-003110)

■担当・問い合わせ

健康福祉課福祉係

(☎86-0111)

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

**見守り
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

介護ワンポイントアドバイス
地域包括支援センターTel.86-0112

認知症の家族と笑顔で暮らす

**①介護保険サービスを
利用しましょう**

認知症とは、脳が萎縮する「アルツハイマー病」や、脳梗塞や脳出血、くも膜下出血で脳の血管が詰まったり破れたりする「脳血管障害」などにより、物忘れがひどくなったり、物事を判断する力が低下して生活に問題が出ている状態のことです。

病気が進行すると、体験を丸ごと忘れるような物忘れや、時間や場所がわからなくなるなど、見守りや声かけが

ないと生活ができなくなってしまう場合があります。誰かが一緒にいられば良いのですが、家事や仕事があつたりすると、なかなか一緒にいられない、ということもあると思います。そんなとき、広く見守りを受けるために介護保険のサービスをご利用ください。介護保険サービスを利用するための要介護認定は、健康福祉センター健康福祉課の窓口で申請することができます。

**認知症に有効な
介護保険サービス**

①デイサービス、デイケア

定期的に外出する習慣をもつことで、生活にメリハリがついて脳に刺激を与えることができます。また、多くの人と会って会話することも、認知症の進行を予防するのに有効です。家に閉じこもりがちで認知症高齢者には、寝たきり予防のために身体を動かす機会を持つことも大切です。

②ショートステイ

認知症のかたの介護は、家族にとつて大きな負担となることがあります。介護者が疲労を感じたり体調を崩したときに利用し、上手に休養をとることで、より良い介護を続けていくことができます。

④福祉用具貸与

要介護二以上の認定を受けていると、認知症のかたが一人で外に出ようとするとブザーがなるなどの徘徊感知器を利用することができます。

③訪問介護

自宅にホームヘルパーが同つて、一緒に食事を作ったり声かけしながら掃除をしたりすることで、認知症のかたの残存能力をいかすことができます。認知症のかたに「自分ができることはこんなにある」と思ってもらふことで、前向きな気持ちをもって生活していただくことができます。

介護保険サービスを利用することで、認知症のかた本人だけでなく家族も休養をとったり、ケアマネジャーや事業所職員からアドバイスを受けたりすることができるようになります。

また、多くの人が認知症のかたに関わることで、本人の体調不良に早く気づき、今の状態を長く保つことができるようになります。

認知症は、今の医学では完全に治すことは難しいと言われています。だからこそ、その人にあつた対応をしていき、認知症を悪化させないことがとても大切なことです。認知症のかたに正しいことを知ってもらおうと教えたつもりでも、その人は落ち込んだり、ストレスや悪い感情を溜め込んでしまひ、認知症が悪化しやすい状態になってしまひます。認知症を悪化させないためには、認知症のかたも介護者も気分転換をして、明るい気持ちで生活することがとても大切です。

一人を抱え込まず、困ったことはみんなに相談しながら介護を続けていきましょう。

■問い合わせ 地域包括支援センター (☎86-0112)





より良いまちづくりのため、

皆さんの「意見をお寄せください。」



Q 毎月行っている町からの文書配布の回数と配布文書の量を削減できませんか？
(匿名希望)

A 回答

町では、月2回の文書発送日を設けて町や関係団体などからのお知らせやお願いをしておりますが、配布回数を減らした場合は、必要な情報や身近な話題が届きにくくなったり、臨時に文書配布のお願いをすることが多くなることも考えられます。また、インターネットを活用したホームページなどでも情報提供しておりますが、まだ配布・回覧文書に頼る場合が多いことから、

すぐに回数を減らすことは難しいと考えております。

配布文書の削減につきましては、町の情報はできるだけ月2回発行の町広報誌に掲載するように努めておりますが、さらに徹底してまいりますが、また、広報紙の締め切り間に合わなかったお知らせは、できるだけ組回覧で対応するよう努めてまいります。広く町民のかたにお知らせしなければならぬような大事な情報は、全戸配布させていただきますのでご理解ください。

なお、関係団体に対しても「広報しらかか」の活用や組回覧での対応に努めていただくよう働きかけてまいります。

(総務課総務係)

Q 4月に配布された節電を呼びかける啓発チラシ「節電しましょう」に事業所名が入っていたが問題ないのですか？
(匿名希望)

A 回答

東日本大震災にともない、町区長会連合会としても町民の皆さまにできることを呼びかけようと、省エネ、節電を求めることとなりました。

これに合わせ、町内事業所より啓発チラシ提供の申し出があったことから、より効果的に啓発活動が展開できると考え、被災地に対する支援物資の一つとして申し出を受けるとし、区長会連合会の回覧文書と合わせて各家庭に配布させていただいたものでご理解ください。

(総務課総務係)

広報直通便

■ 広報直通便への問い合わせ
総務課情報係

(☎ 85-6121)

4月の町長交際費

平成23年4月に支出された町長交際費についてお知らせします。

■ 問い合わせ

総務課総務係 ☎85-6120

支出日	区分	支出額(円)	内容
4月2日	香典	20,000	
4月4日	香典	10,000	
4月15日	香典	10,000	
4月18日	御祝	3,100	ヤナ場安全・豊漁祈願祭
4月18日	献花	15,750	弔慰生花
4月21日	御祝	3,000	白鷹町酪農組合通常総会
4月21日	香典	10,000	
4月22日	香典	5,000	
4月22日	香典	5,000	
	計	81,850	



三ッ瀧不動尊大祭

眼病平癒、火盗消除、養蚕安全、交通安全の守護「三ッ瀧不動尊」の大祭が行われます。皆さんご参拝ください。

▼いつ 5月22日(日)

午前10時30分～

▼どこで 三ッ瀧不動尊境内

(雨天の場合 貝生公民館)

▼御礼 一体500円

▼名物 「流しソーメン」と

山菜 お一人様600円(昼12時まで)

▼交通 マイクロバス

役場前午前9時30分発

■問い合わせ 白鷹町観光協会 (☎86-0086)

「入学・進級おめでとう」コンサート

▼いつ 5月14日(土)

午後1時30分開演

(午後1時開場)

▼どこで あゆーむ

▼対象 町内の小・中学生とその保護者

▼演目

【第一部】チェロ・ピアノ・フルート三重奏

演奏○大滝敬子さん

(フルート・町出身)

○門脇麻美さん(ピアノ)

○増川大輔さん(チェロ)

【第二部】愛の武将隊ステージショー&握手会

▼入場料 無料(但し第一部は整理券が必要。あゆーむ、または中央公民館で先着200人に配布します)

※折り紙鯉のぼり/竹とんぼ作り体験コーナーもあります。「かねたん」も来るよ!

(午前10時～午後5時)

▼問い合わせ あゆーむ (☎85-9071)

のどか村やきもの四人展

チャリティー陶芸教室

東日本大震災の発生に際し、チャリティー陶芸教室を企画いたしました。材料費を除いた収益の全額を東日本大震災の義援金として寄付します。

多くのかたにご参加いただき、粘土を通して、皆さんの思いを形にしてみませんか。

▼いつ 6月5日(日)

▼どこで いきいき深山郷のどか村「深山工房つち団子」

▼参加工房 深山工房つち団子・えぼし窯・寿窯・まな陶房・中善寺窯

▼内容・参加料など

○手びねり 1300円

午前の部9時30分～ 午後の部1時30分～

○電動口クロ 3000円

▼申込 事前に電話でお申し込みください。

■申込・問い合わせ えぼし窯 (☎0238-45-3126)

／深山工房つち団子 (☎85-1807)

県立農業大学校「農業機械メンテナンス研修」

主要な農業機械の日常の点検整備をプロから学ぶ研修です。

▼いつ

○トラクターコース、田植機コース

6月23日(木) 午前10時～

○刈払機・動噴コース、コンバインコース

8月23日(火) 午前10時～

▼申込方法 ①希望コース②郵便番号③住所④氏名⑤電話番号を明記のうえお申し込みください。

▼締切 開催日の2週間前。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

※詳細は、あぐりんホームページをご覧ください。

▼申込・問い合わせ 山形県立農業大学校研修部/緑風館 (☎/FAX0233-22-8794)

第19回山形県作業療法学会県民公開講座

▼いつ 5月21日(土)

午後3時50分～5時20分

▼どこで 伝国の杜 置賜文

化ホール

▼内容

「私の希望を叶えてくれますか!?」～脳卒中を克服した看護師との対談～

講演：清野則子氏

対談：藤井浩美氏

▼参加費 無料

▼申込・問い合わせ 小国町立病院リハビリテーション室内/高橋 (☎0238-61-1111)

山形大学公開講座

「方言」とはどんなことばなのか?さまざまジャンル

の専門家が「方言」について語ります。

▼いつ 6月2日、6日、9日、13日、16日

午後6時30分～8時10分

▼どこで 山形大学人文学部

▼講座名 遠い方言、近い方言

▼受講料 2000円 (大学・高校生無料)

▼対象 一般、大学生、高校生(30人)

▼申込期間 5月31日(火)

▼問い合わせ 山形大学人文学部事務室 (☎023-628-4203)

陽香人形作品展

谷口ようこ先生(深山出身)の和紙人形(陽香人形)のほか、白鷹和紙人形研究会の作品や花嫁和紙人形(ヒサエー美容室)も同時展示します。

いつ 5月21日(土)
22日(日)

午前10時～午後7時

▼どこで あゆーむ
■問い合わせ 新野(☎090-17414-8535)

お知らせ

「50代からのいきいき健康教室」のご案内

50代からの人生をより楽しく、いきいき過ごすための健康教室です。仲間と一緒に、心とからだの健康づくりをしてみませんか。

▼いつ 6月～11月まで(全6回)

▼どこで 十王地区公民館

▼内容 6回コースの健康教室
○第1回 6月14日(火)
午後7時

基調講演「めざせ、いきいき熟年世代！健康を保つために大切なこと」

講師 白鷹町立病院院長

高橋二三氏

○第2回 7月3日(日)
午前9時(予定)

史跡めぐりウォーキング「十王ふるさと再発見」

※他に、健康づくりのための運動など、参加者のみなさんで検討する予定です。

▼対象 50代～60代で、健康づくりに興味のあるかた

▼定員 20名程度

(教室は6回コースとなりますが、6月14日の基調講演のみ無料となり、どなたでも参加可能です)

▼参加費 1000円(参加費のほか、一部実費徴収あり)

▼申込 6月10日(金)まで、十王地区公民館へお申し込みください。

▼共催 十王地区公民館・元気ニコニコ推進会議・健康福祉課

■問い合わせ 十王地区公民館(☎85-2102) 元気ニコニコ推進会議事務局/健康福祉課健康推進係(☎86-0210)

移動年金相談のご案内

▼いつ 5月25日(水)

▼どこで 中央公民館第一・二研修室

※会場は変更になる場合があります。ロビーの案内板で確認してください。

▼開始時間(受付時間) 午前10時～

(午前9時30分～11時30分) 午後1時～

(午後1時～1時30分)

▼内容 年金に関すること

■問い合わせ 町民課戸籍年金係(☎85-6129)

▼いつ 5月26日(木) 午後1時10分～4時30分

▼どこで 山形地方家庭裁判所米沢支部

▼内容 刑事裁判傍聴、裁判手続説明、裁判員制度ビデオ視聴、庁舎内見学など

▼定員 先着30人

▼申込方法 事前に電話で申し込みください。

※土日祝日を除く午前8時30分～午後5時

■申込・問い合わせ 山形地方裁判所米沢支部庶務課(☎0238-22-2165)

多重債務無料相談会

▼相談日 6月16日(木)

▼相談会場 山形財務事務所

▼予約 6月14日(火)まで

■相談予約・問い合わせ 東北事務局金融監督第三課(☎022-266-5703)

春の交通安全県民運動

5月20日(金)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

▼期間 5月11日(水)～20日(金)

▼運動の重点

①自転車の安全利用の推進(特に、自転車安全利用5則の周知徹底)

②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の撲滅

④道路横断時・交差点における交通事故防止

■主唱 山形県交通安全対策協議会

県からのお知らせ

自動車税の納期限は5月31日(火)です。

お近くの金融機関・総合支庁・コンビニで納付してください。なお、東日本大震災によ

り被災したかたに対しては、課税の停止などの救済措置があります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 置賜総合支庁 税務課(☎0238-26-014)

募集

健康づくり推進員養成講座受講生募集

健康づくりの基本を学び、地域の中でボランティアとして活動してみませんか。

▼いつ 5月～11月まで7回 午前9時30分～午後3時

▼対象 受講後、健康づくり推進員として活動できるかた 20人程度

▼申込 5月20日(金)まで

健康づくり推進員、または健康推進係までお願いします。

■問い合わせ 健康福祉課健康推進係(☎86-0210)

平成23年度山形県警察官 一般職員採用募集

- ▼受験資格
 - 警察官A（大卒または平成24年3月までに卒業見込みのかた） 昭和51年4月2日から平成6年4月1日まで生まれかた
 - 警察官B（警察官A以外のかた） 昭和51年4月2日から平成6年4月1日まで生まれかた
- 一般職員（大卒程度）
 - 5月10日（火）
 - 6月20日（月）
 - 7月29日（金）
 - 8月29日（月）
 - 5月10日（火）
 - 6月6日（月）
 - 8月5日（金）
 - 9月2日（金）
- 一般職員（高卒程度）
 - 5月10日（火）
 - 6月20日（月）
 - 7月29日（金）
 - 8月29日（月）
 - 5月10日（火）
 - 6月6日（月）
 - 8月5日（金）
 - 9月2日（金）
- ▼試験日・会場
 - 警察官A 7月10日（日）
 - 山形東高校ほか
 - 警察官B 9月18日（日）
 - 山形県総合研修センターほか

- 一般職員（大卒程度）
 - 6月26日（日） 山形市
 - 9月25日（日） 山形市ほか
- 一般職員（高卒程度）
 - ※第2次試験については、第1次試験合格者に連絡する。
 - 問い合わせ 長井警察署
(☎84-0110)

河川の支障木を利用しませんか

県が伐採した木を無償で提供します。ただし、なくなり次第終了となります。

- ▼対象 自ら持ち帰れる個人
- ▼引き渡し場所 野川上野川橋下流（長井市平山地区）、白川飯豊橋下流（飯豊町添川地区）
- ▼提供開始 5月28日（土）午前10時
- 申込・問い合わせ 置賜総合支庁西置賜河川砂防課維持調査担当 (☎88-8233)



県営住宅入居者募集

- ▼住宅 白鷹アパート
- ▼所在地 荒砥乙1482-1
- ▼募集戸数 1戸
- ▼間取り 6+6+4.5+DK
- ▼家賃 月額1万2600円
- ▼敷金 家賃の3カ月分
- ▼申込資格 世帯の収入が公営住宅法で規定する基準以下で、同居する親族を有する住宅困窮者であること
- ※高齢者世帯、心身障害者世帯、母子世帯、多子世帯などに對して優遇措置があります。
- ▼入居時期 7月下旬
- ▼募集期間 5月30日（月）
- ▼6月3日（金）
- ▼申込受付場所 置賜総合支庁西庁舎1階 総合案内窓口
- ▼申込受付時間 午前10時～午後5時
- 問い合わせ 県営住宅指定管理者 (株)西王不動産置賜事務所 (☎0238-2412332)

賛助会員募集

- (財)山形県国際交流協会では、県民の国際交流活動の推進を図るために賛助会員制度を設けており、国際交流・協力にご関心のある方で、本協会の活動にご賛同いただける方には、どなたでも加入していただけます。会員の方には、本協会発行の機関誌、外国語情報誌を無料送付、協会実施のイベント、セミナー等のご案内と参加費割引、有料講座へ参加時の駐車券の支給など、さまざまな特典をご用意しております。
- ▼個人会員 一口：3000円
 - ▼団体・法人会員 一口：1万円
 - ▼学生会員 一口：1000円
 - ※会費の有効期限は当該年度の末日までとさせていただきます。
 - 申込・問い合わせ (財)山形県国際交流協会／江口 (☎023-64712560)

広告

—— パートタイマー・内職者急募 ——

未経験者歓迎……丁寧に指導いたしますので、ご心配は要りません。未経験の方でも簡単に覚えられます。

■パートタイマー 時給：680円～800円

紳士・婦人服の裁断、縫製、仕上げ及び軽作業

勤務時間：①AM8:50～PM5:10(実働7時間15分)

②AM9:00～PM3:00(実働5時間5分)

(勤務時間は相談に応じます)



■内職(在宅勤務)

紳士・婦人ズボンの糸取り作業

・年間を通して続けられる方歓迎

・集配コースが有りますのでご相談下さい。

お問合せ：花菱縫製(株)白鷹工場 TEL85-5911 パートタイマー採用担当：金子 内職者応募担当：色摩

サークル
輪
通信

みんなで広げる



B-boy (代表 横澤寿喜さん)

◆結成は？
○平成18年です。

◆メンバー構成は？
○20代から40代の鮎貝・蚕桑を中心とした15人です。

◆はじめたきっかけは？
○若いメンバーが集まって、何か楽しいことをしたいと思って野球をはじめました。

◆活動の内容は？
○町野球協会に加盟し、リーグ戦などに出場しています。

◆いつ活動しているの？
○定期的に練習はしていませんが、白鷹球場などで日曜日に練習することが多いです。

◆活動して楽しいことは？
○野球そのものも楽しいですが、試合や練習の後にみんなでお酒を飲みながら反省会をすることが楽しいです。

試合の後は、勝っても負け



練習風景 (フリーバッティング)

てもみんなで楽しく語り合っています。

◆最後にひと言
○「明るく楽しく、時にはきびしく、のびのびと」を motto にしています。野球の好きなかた、男女は問いませんので、ぜひ一緒に楽しみましょう！

■連絡先 横澤(☎090-375212448)

▼ゴールデンウィーク後半の3連休は、天候に恵まれたことと桜の満開時期が重なったこと、あゆ茶屋などでのイベントが開催されたことから、県外ナンバーの車が目立っていました。震災の影響もあって、今年のゴールデンウィークのキーワードは「安(い)・近(く)・短(い)」だったそうですが、皆さんは充実したお休みを取れましたか？

▼新年度になって早くも1カ月が経過しました。昨年度末の震災で、新入生・新社会人のかたにとっては複雑な思いのスタートとなったかもしれませんが、五月病などに負けることなくがんばっていただきたいと思います。(おおたき)



広報しらたかは再生紙を使用しています。

戸籍の窓

【4月 1日～ 4月30日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
(齋藤 誠)	滝野
(只木 香苗)	米沢市
(中川 裕之)	横田尻
(大滝 育美)	高岡
(佐藤 隼希)	山形市
(大塚 広子)	山口

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
十王	飛鳥井 訓史	久穂 久絵
荒砥甲	松下 貴美	洋幸 次穂
荒砥乙	今間 雄美	正里 美佳
浅立	菊地 正里	正里 美佳
浅立	菊地 貴瑞	紀 華
十王	須貝 真達	彩 恵幸
鮎貝	須貝 小川	齋藤 一優
萩野	藤 齋	敏 美
荒砥乙	関 三浦	正一 敏里
荒砥乙	三浦 澁谷	大春 和美
鮎貝	澁谷 児玉	大春 和美
高玉	児玉 今野	大春 和美
高玉	今野	大春 和美

おくやみ

住所	氏名	年齢
滝野	今野 徳	90
鮎貝	岡村 愛	79
深山	岩澤 てい	82
荒砥乙	菊地 次	84
鮎貝	小松 秋子	64
畔藤	小形 一郎	91
高玉	竹田 朝雄	74
鮎貝	江見 源蔵	73
荒砥甲	小居 ことめ	80
荒砥甲	神居 定夫	92
萩野	野大 藤	74
高玉	野海 老名	90
滝野	玉金 田	77
高玉	玉金 田	90
横田尻	豆腐 谷	91
横田尻	鈴木 昭	84

戸籍の窓にのせたくないかたは、届出のときに戸籍年係にお申し出ください。